

弥生3月が目前となりました。

この時期になると「1月行く」「2月逃げる」「3月去る」という言葉を思い出します。年度末のこの時期は1年間のまとめをしたり次年度の準備をしたりで、月日があつという間に過ぎていくことを例えた言葉です。

1年間を振り返り、保護者の皆さんにも「REVEプラスの評価」をしていただきました。ご協力ありがとうございました。集計結果は3月号でお知らせいたします。

2月の目標

コロナのオミクロン株の感染拡大が続く中、2月の目標は「コロナに負けない!」としました。そのための4項目「ていねいに手を洗おう!」「マスクをしよう!」「小さな声でお話ししよう!」「ソーシャルディスタンスを取ろう!」を毎日の帰りの会で振り返りました。いつも大きな声で話している生徒さんが声の大きさに気を付けるようになりました。嬉しかったです。

節分「鬼は外! 福は内!」

節分の準備期間では、鬼やお多福のお面に顔を描いたり、恵方巻や豆ますに色塗りをして作品を作りました。

「節分」と言う立派な文字も生徒さんの作品です。



クリスマスでサンタクロースに扮した生徒さんたちが「鬼になりたい!」と猛アピール。ビニール袋で衣装を作り、金棒は生徒さんが作りました。鬼に扮した生徒さんは大満足! お隣の REVE の先生方にも見せに行きました。

豆まきは人や鬼に豆を投げつける代わりに、鬼のパネルを作製。鬼の周りの的に向かって貼りつくピンポン玉を投げ、

命中した分の「豆袋」をゲットしました。

「豆まきの歌」や「鬼のパンツ」の歌もみんなで歌えるようになりました。



お散歩を兼ねたゴミ拾いボランティア



21日は、特別支援学校の生徒さんの下校が早く十分な時間がありお天気も良かったので、お散歩を兼ねてプラスの周辺のゴミ拾いをしました。短い時間でしたがボランティア袋はいっぱいになりました。思ったより空き缶は少なく、お菓子やパンの袋、たばこの吸い殻がたくさんありました。

みんなで競うようにゴミを見つける姿が微笑ましかったです。

滝山城址公園へハイキング

22日も時間が十分ありお天気も良かったので、築城500年を迎えた滝山城址にハイキングに行きました。

急な上り坂もみんな頑張って登り、感心しました。広々とした千畳敷はとても気持ち良かったです。

